

大学番号：007

注3

[平成24年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

注1

事前伺い

北見工業大学大学院 工学研究科  
機械工学専攻、社会環境工学専攻  
電気電子工学専攻、情報システム工学専攻  
バイオ環境化学専攻、マテリアル工学専攻

注2

## 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 北見工業大学  
平成25年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 企画広報課

職名・氏名 係長・サイ トウ トシ ヒロ 齊藤 敏 浩

電話番号 0157-26-9114

F A X 0157-26-9122

e-mail soumu09@desk.kitami-it.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

( )書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

(平成25年5月1日現在)

平成25年度 研究科の専攻の設置 北見工業大学大学院 工学研究科

## 目次

1	設置対象大学等の概要	
(1)	設置者	1
(2)	大学名	1
(3)	大学の位置	1
(4)	管理運営組織	1
(5)	調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等	
①	機械工学専攻	2
②	社会環境工学専攻	5
③	電気電子工学専攻	8
④	情報システム工学専攻	11
⑤	バイオ環境化学専攻	14
⑥	マテリアル工学専攻	17
2	授業科目の概要	
①	機械工学専攻	20
②	社会環境工学専攻	23
③	電気電子工学専攻	26
④	情報システム工学専攻	29
⑤	バイオ環境化学専攻	32
⑥	マテリアル工学専攻	35
3	施設・設備の整備状況, 経費	38
4	既設大学等の状況	39
5	教員組織の状況	
①	機械工学専攻	40
②	社会環境工学専攻	42
③	電気電子工学専攻	44
④	情報システム工学専攻	46
⑤	バイオ環境化学専攻	48
⑥	マテリアル工学専攻	50
6	留意事項に対する履行状況等	52
7	その他全般的事項	53

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 北見工業大学

## (2) 大学名

北見工業大学

## (3) 大学の位置

〒090-8507  
北海道北見市公園町165番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長			
理事			
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成23年度に報告済の内容 → (23)

平成25年度に報告する内容 → (25)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 機械工学専攻 (博士前期課程)  修士(工学)	2年	22人	44人	基礎となる学部等  工学部 機械工学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	22人	人	22人	人	人	人			1.33倍	
	( - )		( - )		( )					
	[ - ]		[ - ]		[ ]					
志願者数	51	0	29							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 2 ]	[ - ]	[ 8 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
受験者数	48	0	27							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 2 ]	[ - ]	[ 8 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
合格者数	42	0	19							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 2 ]	[ - ]	[ 1 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
B 入学者数	40	0	19							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 2 ]	[ - ]	[ 1 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
入学定員超過率 B/A	1.81		0.86							

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 4 ] 40	[ - ] 0	[ 1 ] 19	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
2年次	/		[ 4 ] 39	[ - ] 0	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	
計	[ 4 ] 40		[ 5 ] 58		[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に対する退学者数の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数		
平成24年度 入学者	40人	1人	平成24年度	1人	0人	就職	2.5%
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	19人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
合計	59人	1人					1.7%

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下   ・学力不足   ・他の教育機関への入学・転学   ・海外留学  
                  ・就職   ・学生個人の心身に関する事情   ・家庭の事情   ・除籍   ・その他

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 社会環境工学専攻 (博士前期課程)  修士(工学)	2年	20人	40人	基礎となる学部等  工学部 社会環境工学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	平成24年度	平成25年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	20人	20人	( )	( )	( )	( )	0.80倍	
志願者数	18	2	23	( )	( )	( )		
受験者数	18	2	22	( )	( )	( )		
合格者数	18	2	21	( )	( )	( )		
B 入学者数	15	2	15	( )	( )	( )		
入学定員超過率 B/A	0.85		0.75					

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 0 ] 15	[ 1 ] 2	[ 1 ] 15	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
2年次	/		[ - ] 14	[ 1 ] 2	[ ]	[ ]	[ ]		
計	[ 1 ] 17	[ ]	[ 2 ] 31	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。



(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	17人	1人	平成24年度	1人	0人	就職	5.9%
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	15人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
合計	32人	1人					3.1%

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学  
                   ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 電気電子工学専攻 (博士前期課程)  修士(工学)	2年	20人	40人	基礎となる学部等  工学部 電気電子工学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	平成24年度	平成25年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	20人	20人	( )	( )	( )	( )	0.82倍	
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )		
	[ - ]	[ - ]	[ 1 ]	[ ]	[ ]	[ ]		
志願者数	20	24	( - )	( )	( )	( )		
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )		
	[ 1 ]	[ - ]	[ 1 ]	[ ]	[ ]	[ ]		
受験者数	17	22	( - )	( )	( )	( )		
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )		
	[ 1 ]	[ - ]	[ 1 ]	[ ]	[ ]	[ ]		
合格者数	17	17	( - )	( )	( )	( )		
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )		
	[ 1 ]	[ - ]	[ 0 ]	[ ]	[ ]	[ ]		
B 入学者数	17	16	( - )	( )	( )	( )		
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )		
	[ 1 ]	[ - ]	[ 0 ]	[ ]	[ ]	[ ]		
入学定員超過率 B/A	0.85		0.80					

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 1 ] 17	[ - ] 0	[ - ] 16	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
2年次	/		[ 1 ] 16	[ - ] 0	[ ]	[ ]	[ ]		
計	[ 1 ] 17		[ 1 ] 32		[ ]	[ ]	[ ]		

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	17人	1人	平成24年度	1人	0人	就職	5.9%
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	16人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
合計	33人	1人					3.0%

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下   ・学力不足   ・他の教育機関への入学・転学   ・海外留学  
                  ・就職   ・学生個人の心身に関する事情   ・家庭の事情   ・除籍   ・その他

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 情報システム工学専攻 (博士前期課程)  修士(工学)	2年	16人	32人	基礎となる学部等  工学部 情報システム工学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	16人	人	16人	人	人	人			0.81倍	
	( - )		( - )		( )					
	[ - ]		[ - ]		[ ]					
志願者数	17	0	20							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 1 ]	[ - ]	[ 4 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]			
受験者数	15	0	18							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 1 ]	[ - ]	[ 4 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]			
合格者数	15	0	17							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 1 ]	[ - ]	[ 4 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]			
B 入学者数	10	0	16							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 1 ]	[ - ]	[ 4 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]			
入学定員超過率 B/A	0.62		1.00							

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 1 ] 10	[ - ] 0	[ 4 ] 16	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
2年次	/		[ 1 ] 10	[ - ] 0	[ ]	[ ]	[ ]		
計	[ 1 ] 10		[ 5 ] 26		[ ]	[ ]	[ ]		

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	10人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	16人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
合計	26人	0人					0%

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下   ・学力不足   ・他の教育機関への入学・転学   ・海外留学  
                   ・就職   ・学生個人の心身に関する事情   ・家庭の事情   ・除籍   ・その他

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 バイオ環境化学専攻 (博士前期課程)  修士(工学)	2年	18人	36人	基礎となる学部等  工学部 バイオ環境化学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	平成24年度	平成25年度	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	18人 ( - ) [ - ]	18人 ( - ) [ - ]	18人 ( - ) [ - ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	1.08倍	
志願者数	24 ( - ) [ 0 ]	0 ( - ) [ - ]	27 ( - ) [ 1 ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
受験者数	21 ( - ) [ 0 ]	0 ( - ) [ - ]	26 ( - ) [ 1 ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
合格者数	21 ( - ) [ 0 ]	0 ( - ) [ - ]	26 ( - ) [ 1 ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
B 入学者数	17 ( - ) [ 0 ]	0 ( - ) [ - ]	22 ( - ) [ 1 ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]		
入学定員超過率 B/A	0.94		1.22					

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。



(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 0 ] 17	[ - ] 0	[ 1 ] 22	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
2年次	/		[ - ] 17	[ - ] 0	[ ]	[ ]	[ ]		
計	[ - ] 17	[ ]	[ 1 ] 39	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	17人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
			平成25年度	0人	0人		
平成25年度 入学者	22人	0人	平成25年度	0人	0人		0%
合計	39人	0人					0%

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下   ・学力不足   ・他の教育機関への入学・転学   ・海外留学  
                  ・就職   ・学生個人の心身に関する事情   ・家庭の事情   ・除籍   ・その他

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部/学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成23年度開設の博士後期課程の場合(平成25年度までの3年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
工学研究科 マテリアル工学専攻 (博士前期課程)  修士(工学)	2年	16人	32人	基礎となる学部等  工学部 マテリアル工学科

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	16人	人	16人	人	人	人			1.21倍	
	( - )		( - )		( )					
	[ - ]		[ - ]		[ ]					
志願者数	30	0	19							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 0 ]	[ - ]	[ 4 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
受験者数	29	0	18							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 0 ]	[ - ]	[ 4 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
合格者数	28	0	16							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 0 ]	[ - ]	[ 3 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
B 入学者数	23	0	16							
	( - )	( - )	( - )	( )	( )	( )				
	[ 0 ]	[ - ]	[ 3 ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
入学定員超過率 B/A	1.43		1							

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( )内には, 社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 「社会人」については, 設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 ・ [ ]内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 2 ] 23	[ - ] 0	[ 3 ] 16	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]		
2年次	/		[ 2 ] 23	[ - ] 0	[ ]	[ ]	[ ]		
計	[ 2 ] 23		[ 5 ] 39		[ ]	[ ]	[ ]		

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	23 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0 %
			平成25年度	0 人	0 人		
平成25年度 入学者	16 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
合 計	39 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下    ・学力不足    ・他の教育機関への入学・転学    ・海外留学  
                   ・就職    ・学生個人の心身に関する事情    ・家庭の事情    ・除籍    ・その他

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 機械工学専攻（博士前期課程）>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
必修科目	機械工学総合演習	1	2			9 8	6 5 6					教員の配置替え等により、教員を追加(25) 教員の人事異動により、配置を変更(24) 教員の配置替え等により、教員を追加(25) 教員の人事異動により、配置を変更(24)
	機械工学特別実験・研究	1.2	10			9 8	6 5 6					
	英語コミュニケーションⅠ	1	1								兼1	
	英語コミュニケーションⅡ	1	1								兼1	
	小計(4科目)	—	14	0	0	9 8	6 5 6					
自専攻	計算力学特論	1		2		1	1					教員の人事異動により、配置を変更(24)
	要素設計工学特論	1		2			1					
	伝熱工学特論	1		2		1	0 4					
	エネルギー工学特論	1		2		1						
	燃焼工学特論	1		2			1					
	波形データ処理特論	1		2		1						
	粘性流体力学特論	1		2			1					
	流体拡散制御特論	1		2			1					
	数値流体力学特論	1		2			1					
	精密加工工学特論	1		2		1						
	線形システム解析特論	1		2		1						
	機械制御特論	1		2		1						
	工業材料学特論	1		2		1						
	製品開発学特論	1		2			1					
	バイオメカニクス	1		2		1						
	知能機械特論	1		2			1					
	機械工学特別講義	1		1							兼1	
	小計(17科目)	—	0	33	0	9 8	8 9					
選択科目 副コース	情報の取得と解析	2		2							兼5	
	情報とシステム										兼7	
	情報デバイスと制御	2		2							兼8	
	人と知能	2		2							兼10	
	知能と生体・バイオ										兼9	
	生体とバイオ技術	2		2							兼9	
	エネルギーの発生と利用	2		2							兼8	
	エネルギーと環境										兼7	
	自然と環境	2		2								
創成と評価	2		2									
材料と物質												
環境との調和	2		2									
小計(8科目)	—	0	16	0								

各 専 攻 共 通	人間学特論Ⅰ	1	2	1	4 3 4	教員の配置替え等により、教員を追加(25) 完成年度(H25)へ向けて整備中により、配置等を変更(24)
	地域社会特論Ⅰ	1	2	1	1	
	国際文化特論Ⅰ	1	2	3		
	健康科学Ⅰ	1	2	1		
	国際理解	1	2	1		
	工業マネジメント特論Ⅰ	1	2	1		
	科学技術特論Ⅰ	1	2	1		
	デザイン学Ⅰ	1	2	1		
	研究・開発マネジメント学	1	2	1		
	インターンシップ	1	2			
小計(10科目)	—	0	20	0	5	10 9 10
合計(39科目)	—	14	69	0		

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	35	—	39	4	35	—	39	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。



## 2 授業科目の概要

<工学研究科 社会環境工学専攻（博士前期課程）>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
必修科目	社会環境工学総合演習	1	2			10 9	0 1					教員の人事異動により、配置を変更 (25) 教員の人事異動により、配置を変更 (25) 兼 1 兼 1
	社会環境工学特別実験・研究	1.2	10			10 9	0 1					
	英語コミュニケーションⅠ	1	1									
	英語コミュニケーションⅡ	1	1									
	小計 (4科目)	—	14	0	0	10 9	0 1					
自専攻 選択科目	構造力学特論	1		2		1						教員の配置替え等により、教員を追加 (24)  教員の人事異動により、次年度開講 (25) 教員の人事異動により、配置を変更 (24) 教員の配置替え等により、教員を追加 (24)  教員の配置替え等により、教員を追加 (25)  教員の人事異動により、配置を変更 (25)  教員の配置替え等により、教員を追加 (24)
	振動解析学特論	1		2			1					
	構造解析学特論	未開講 ↓		2		0 1	0 1					
	寒地コンクリート工学特論	1		2			1					
	土質工学特論	1		2			1					
	地盤工学特論	1		2		1						
	岩盤工学特論	1		2			2 1					
	防災地盤工学特論	1		2			1					
	交通工学特論	1		2		1						
	都市交通計画特論	1		2		1						
	水理学特論	1		2		1	0 1					
	数値流体力学	1		2		1						
	水圏地形解析学	1		2		1						
	流域マネジメント工学	1		2			1					
	環境工学特論	1		2			1					
	氷物性特論	1		2		1						
	雪氷学特論	1		2		1						
	応用物理学特論	1		2			2					
	地球科学特論	1		2		1						
	結晶成長基礎論	1		2			1					
	寒冷地環境科学特論	1		2			1					
小計 (21科目)	—	0	42	0	10 9	12 13 9						
副コース	情報の取得と解析 情報とシステム	2		2							兼 5	
	情報デバイスと制御	2		2							兼 7	
	人と知能	2		2							兼 8	
	知能と生体・バイオ 生体とバイオ技術	2		2							兼 10	
	エネルギーの発生と利用 エネルギーと環境	2		2							兼 9	
	自然と環境	2		2							兼 9	
	創成と評価 材料と物質	2		2							兼 8	

	環境との調和	2		2							兼 7
	小計 (8科目)	—	0	16	0						
各 専 攻 共 通	人間学特論 I	1		2		1	4 3 4				教員の配置替え等により、教員を追加 (25) 完成年度 (H25) へ向けて整備中により、配置等を変更 (24)
	地域社会特論 I	1		2			1				
	国際文化特論 I	1		2			3				
	健康科学 I	1		2		1					
	国際理解	1		2			1				
	工業マネジメント特論 I	1		2		1					
	科学技術特論 I	1		2			1				
	デザイン学 I	1		2		1					
	研究・開発マネジメント学	1		2		1					
	インターンシップ	1		2							
	小計 (10科目)	—	0	20	0	5	10 9 10				
合計 (43科目)		—	14	78	0						

- (注) ・ 設置計画書の様式第 2 号 (その 2 の 1) に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て (兼任、兼担教員が担当する科目を含む。) を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時 (平成 25 年度に設置された大学等は設置時) より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等 (平成 19 年度設置以前) についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	39	—	43	4	39	—	43	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する (資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。) とともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1 科目減の場合: △ 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	構造解析学特論	2	1	専門	選択	当該科目担当教員の退職（H24.8）に伴う後任人事の都合により、2年次（平成26年度）前期に開講することとした。
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「(3) 未開講科目」は2年次（平成26年度）前期に開講することで修士論文作成への影響はない。なお、他の2年次開講予定科目との重複もない。この件については、ガイダンス等を通じて受講対象の学生に周知を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.02}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 電気電子工学専攻（博士前期課程）>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
必修科目	電気電子工学総合演習	1	2			7	5 4 3					教員の配置替え等により、教員を追加 (25) 教員の配置替え等により、教員を追加 (24) 教員の配置替え等により、教員を追加 (25) 教員の配置替え等により、教員を追加 (24)
	電気電子工学特別実験・研究	1.2	10			7	5 4 3					
	英語コミュニケーションⅠ	1	1								兼1	
	英語コミュニケーションⅡ	1	1								兼1	
	小計 (4科目)	—	14	0	0	7	5 4 3					
自専攻	エネルギー変換工学特論	1		2		1	1					教員の人事異動により、次年度開講 (25) 教員の配置替え等により、教員を追加 (24)
	電力システム工学特論	1		2		1	1					
	電気電子応用特論Ⅰ	未開講 ↓		2		0 ↓	1					
	電気電子応用特論Ⅱ	1		2		1	1					
	集積エレクトロニクス特論	1		2		1	1					
	集積システム工学特論	1		2		1	1				教員の配置替え等により、教員を追加 (25)	
	波動エレクトロニクス特論	1		2		1	1				教員の配置替え等により、教員を追加 (24)	
	情報通信システム工学特論	1		2		1	1					
小計 (8科目)	—	0	16	0	7 8 7	7 8 7 6						
選択科目	情報の取得と解析	2		2								兼5
	情報とシステム	2		2								兼7
	情報デバイスと制御	2		2								兼8
	人と知能	2		2								兼10
	知能と生体・バイオ	2		2								兼9
	生体とバイオ技術	2		2								兼9
	エネルギーの発生と利用	2		2								兼9
	エネルギーと環境	2		2								兼8
	自然と環境	2		2								兼7
	小計 (8科目)	—	0	16	0							
各専攻共通	人間学特論Ⅰ	1		2		1	4 3 4					教員の配置替え等により、教員を追加 (25) 完成年度(H25)へ向けて整備中により、配置等を変更 (24)
	地域社会特論Ⅰ	1		2			1					
	国際文化特論Ⅰ	1		2			3					
	健康科学Ⅰ	1		2		1						
	国際理解	1		2			1					
	工業マネジメント特論Ⅰ	1		2		1						
	科学技術特論Ⅰ	1		2			1					

デザイン学 I	1		2		1					
研究・開発マネジメント学	1		2		1					
インターンシップ	1		2							
小計 (10科目)	—	0	20	0	5	10	9	10		
合計 (30科目)	—	14	52	0						

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。  
 ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。  
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)  
 ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	26	—	30	4	26	—	30	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	電気電子応用特論 I	2	1	専門	選択	当該科目担当教員の退職（H25.3）に伴う後任人事の都合により、2年次（平成26年度）前期に開講することとした。
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「(3) 未開講科目」は2年次（平成26年度）前期に開講することで修士論文作成への影響はない。なお、他の2年次開講予定科目との重複もない。この件については、ガイダンス等を通じて受講対象の学生に周知を行った。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.03}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 情報システム工学専攻（博士前期課程）>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
必修科目	情報システム工学総合演習	1	2			8 7	7 8 6				教員の人事異動により、配置を変更(25) 教員の配置替え等により、教員を追加(24) 教員の人事異動により、配置を変更(25) 教員の配置替え等により、教員を追加(24)	
	情報システム工学特別実験・研究	1.2	10			8 7	7 8 6					
	英語コミュニケーションⅠ	1	1									兼1
	英語コミュニケーションⅡ	1	1									兼1
	小計(4科目)	—	14	0	0	8 7	7 8 6					
自専攻	知的システム設計特論Ⅰ	1		2		2	1	1			教員の配置替え等により、教員を追加(24)	
	知的システム設計特論Ⅱ	1		2		2	1	1			教員の配置替え等により、教員を追加(24)	
	知的システム設計特論Ⅲ	1		2		2	1	1			教員の配置替え等により、教員を追加(24)	
	光情報工学特論Ⅰ	1		2		2	3 2				教員の配置替え等により、教員を追加(24)	
	光情報工学特論Ⅱ	1		2		2	3 2				教員の配置替え等により、教員を追加(24)	
	光情報工学特論Ⅲ	1		2		2	3 2				教員の配置替え等により、教員を追加(24)	
	知識工学特論Ⅰ	1		2			1 4				完成年度(H25)へ向けて整備中により、配置等を変更(24)	
	知識工学特論Ⅱ	1		2		1	2 3 4				教員の人事異動により、配置を変更(25) 完成年度(H25)へ向けて整備中により、配置等を変更(24)	
	知識工学特論Ⅲ	1		2		1	2 3 4				教員の人事異動により、配置を変更(25) 完成年度(H25)へ向けて整備中により、配置等を変更(24)	
	情報数理学特論	1		2		1 3	0 2				完成年度(H25)へ向けて整備中により、配置等を変更(25) 完成年度(H25)へ向けて整備中により、配置等を変更(24)	
	小計(10科目)	—	0	20	0	6 7	7 8	1				
選択科目 副コース	情報の取得と解析	2		2							兼5	
	情報とシステム	2		2							兼7	
	情報デバイスと制御	2		2							兼8	
	人と知能	2		2							兼10	
	知能と生体・バイオ	2		2							兼9	
	生体とバイオ技術	2		2							兼9	
	エネルギーの発生と利用	2		2							兼8	
	エネルギーと環境	2		2							兼7	
自然と環境	2		2									
創成と評価	2		2									
材料と物質	2		2									
環境との調和	2		2									
	小計(8科目)	—	0	16	0							
	人間学特論Ⅰ	1		2		1	4 3 4				教員の配置替え等により、教員を追加(25) 完成年度(H25)へ向けて整備中により、配置等を変更(24)	

各専攻共通	地域社会特論 I	1		2		1					
	国際文化特論 I	1		2		3					
	健康科学 I	1		2	1						
	国際理解	1		2		1					
	工業マネジメント特論 I	1		2	1						
	科学技術特論 I	1		2		1					
	デザイン学 I	1		2	1						
	研究・開発マネジメント学	1		2	1						
	インターンシップ	1		2							
	小計 (10科目)	—	0	20	0	5	10	9	10		
合計 (32科目)		—	14	56	0						

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	28	—	32	4	28	—	32	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)



(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 バイオ環境化学専攻（博士前期課程）>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
必修科目	バイオ環境化学総合演習	1	2			6	5					
	バイオ環境化学特別実験・研究	1.2	10			6	5					
	英語コミュニケーションⅠ	1	1								兼1	
	英語コミュニケーションⅡ	1	1								兼1	
	小計（4科目）	—	14	0	0	6	5					
自専攻	生物化学特論	1		1		1						
	生物化学工学特論	1		1		1						
	食品科学特論	1		1			1					
	栄養学特論	1		1			1					
	バイオマス変換工学特論	1		1		1						
	天然物資源化学	1		1		1						
	高分子資源化学特論	1		1		1						
	超分子化学特論	1		1			1					
	精密合成化学	1		1		1						
	分光学	1		2			1					
	有機構造解析特論	1		1			1					
	化学情報処理	1		2			1					
	環境材料設計特論	1		1			1					
	バイオ環境化学特別講義Ⅰ	1		1							兼1	
	バイオ環境化学特別講義Ⅱ	1		1							兼1	
	バイオ環境化学特別講義Ⅲ	2		1							兼1	
	バイオ環境化学特別講義Ⅳ	2		1							兼1	
小計（17科目）	—	0	19	0	6	7						
選択科目 副コース	情報の取得と解析 情報とシステム	2		2							兼5	
	情報デバイスと制御	2		2							兼7	
	人と知能 知能と生体・バイオ	2		2							兼8	
	生体とバイオ技術	2		2							兼10	
	エネルギーの発生と利用 エネルギーと環境	2		2							兼9	
	自然と環境	2		2							兼9	
	創成と評価 材料と物質	2		2							兼8	
	環境との調和	2		2							兼7	
小計（8科目）	—	0	16	0								
各専攻 併	人間学特論Ⅰ	1		2		1	4 3 4					教員の配置替え等により、教員を追加（25） 完成年度（H25）へ向けて整備中により、配置等を変更（24）
	地域社会特論Ⅰ	1		2			1					
	国際文化特論Ⅰ	1		2			3					
	健康科学Ⅰ	1		2		1						
	国際理解 工業マネジメント特論Ⅰ	1		2		1	1					

通	科学技術特論 I	1		2		1				
	デザイン学 I	1		2		1				
	研究・開発マネジメント学	1		2		1				
	インターンシップ	1		2						
	小計 (10科目)	—	0	20	0	5	10 9 10			
合計 (39科目)		—	14	55	0					

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成25年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 35	科目 —	科目 39	科目 4	科目 35	科目 —	科目 39	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。  
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

## 2 授業科目の概要

<工学研究科 マテリアル工学専攻（博士前期課程）>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
必修科目	マテリアル工学総合演習	1	2			8 6 5						教員の人事異動により、配置を変更(25) 教員の配置替え等により、教員を追加(24) 教員の人事異動により、配置を変更(25) 教員の配置替え等により、教員を追加(24)
	マテリアル工学特別実験・研究	1.2	10			8 6 5						
	英語コミュニケーションⅠ	1	1								兼1	
	英語コミュニケーションⅡ	1	1								兼1	
	小計(4科目)	—	14	0	0	8 6 5						
自専攻	セラミックス材料特論	1		2			2					教員の人事異動により、配置を変更(25) 教員の配置替え等により、教員を追加(24) 教員の人事異動により、配置を変更(25) 教員の配置替え等により、教員を追加(24)
	機能電子材料特論	1		2			2					
	金属・無機材料特論	1		2		2 1	1	0 1				
	材料物理化学特論	1		2			1	1				
	有機先端材料特論	1		2		2 1	0 1	1 2				
	材料分析特論	1		2			1	2				
	マテリアル工学特別講義Ⅰ	1		1							兼1	
	マテリアル工学特別講義Ⅱ	2		1							兼1	
	小計(8科目)	—	0	14	0	8 6 5	5 6	0 1				
選択科目	情報の取得と解析 情報とシステム	2		2								兼5
	情報デバイスと制御	2		2								兼7
	人と知能 知能と生体・バイオ	2		2								兼8
	生体とバイオ技術	2		2								兼10
	エネルギーの発生と利用 エネルギーと環境	2		2								兼9
	自然と環境	2		2								兼9
	創成と評価 材料と物質	2		2								兼8
	環境との調和	2		2								兼7
	小計(8科目)	—	0	16	0							
	各専攻共通	人間学特論Ⅰ	1		2		1	4 3 4				
地域社会特論Ⅰ		1		2			1					
国際文化特論Ⅰ		1		2			3					
健康科学Ⅰ		1		2		1						
国際理解		1		2			1					
工業マネジメント特論Ⅰ		1		2		1						
科学技術特論Ⅰ		1		2			1					
デザイン学Ⅰ		1		2		1						
研究・開発マネジメント学		1		2		1						

インターンシップ	1		2							
小計（10科目）	-	0	20	0	5	10	9	10		
合計（30科目）	-	14	50	0						

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成25年度に設置された大学等は設置時）より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
  - ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
  - ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度設置以前）についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
4	26	-	30	4	26	-	30	
				[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	[ 0 ]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	運動場用地	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	小 計	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	そ の 他	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
	合 計	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>			
		( m <sup>2</sup> )	( m <sup>2</sup> )	( m <sup>2</sup> )	( m <sup>2</sup> )			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数				
				室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	
		[ ] ( [ ] )	[ ] ( [ ] )	[ ] ( [ ] )	( )	( )	( )	
	計	[ ] ( [ ] )	[ ] ( [ ] )	[ ] ( [ ] )	( )	( )	( )	
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	m <sup>2</sup>							
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	m <sup>2</sup>							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。



4 既設大学等の状況

大学の名称	北見工業大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学部									
機械工学科	4	80	} 10	320	学士（工学）	} 1.03	平成20年度	北海道北見市公園町165番地	※参照
社会環境工学科	4	80		320	”		”	”	”
電気電子工学科	4	80		320	”	} 1.04	”	”	”
情報システム工学科	4	60		240	”		”	”	”
バイオ環境化学科	4	60		240	”	} 1.06	”	”	”
マテリアル工学科	4	50		200	”		”	”	”
工学研究科									
（博士前期課程）									
機械工学専攻	2	22		44	修士（工学）	1.34	平成24年度	北海道北見市公園町165番地	
社会環境工学専攻	2	20		40	”	0.80	”	”	
電気電子工学専攻	2	20		40	”	0.82	”	”	
情報システム工学専攻	2	16		32	”	0.81	”	”	
バイオ環境化学専攻	2	18		36	”	1.08	”	”	
マテリアル工学専攻	2	16		32	”	1.21	”	”	
（博士後期課程）									
生産基盤工学専攻	3	3		9	博士（工学）	1.00	平成22年度	北海道北見市公園町165番地	
寒冷地・環境・エネルギー工学専攻	3	3		9	”	1.22	”	”	
医療工学専攻	3	2		6	”	1.50	”	”	

※ 定員超過率は学生募集単位の「系」による表示  
 機械社会環境系：機械工学科、社会環境工学科  
 情報電気エレクトロニクス系：電気電子工学科、情報システム工学科  
 バイオ環境マテリアル系：バイオ環境化学科、マテリアル工学科

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部、学科）及び大学院（専攻）について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際、AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。  
 （ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）
- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科単位で記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。



(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。



(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。



(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。





(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。



(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。



(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。  
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

## 6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時			
設置計画履行状況 調 査 時			
設置計画履行状況 調 査 時			
設置計画履行状況 調 査 時			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を( )書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

## 7 その他全般的事項

<工学研究科 機械工学専攻 他5専攻>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <ul style="list-style-type: none"><li>a 委員会の設置状況</li><li>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</li><li>c 委員会の審議事項等</li></ul> <p>② 実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"><li>a 実施内容</li><li>b 実施方法</li><li>c 開催状況（教員の参加状況含む）</li><li>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</li></ul> <p>③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"><li>a 実施の有無及び実施時期</li><li>b 教員や学生への公開状況、方法等</li></ul>
--

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

b 公表方法

③ 認証評価を受ける計画

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

### (4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） ( 本調査結果の通知があり次第 )